

授業科目名	統計学		担当教員	梶本 輝樹	科目ナンバリング LE231
選択	開講年次：2年後期	単位：1単位	授業形態：講義15時間 演習15時間		

【授業概要】

基礎的な統計の原理を理解し、数式を使って論理、推論を展開する手法を学ぶ。コンピューターによる統計処理法を含む。

【達成目標】

尺度の区別と代表値、データの表現について基本を理解する。
データの種類の判別と、それに適した基本的な表現を行える。
統計的仮説検定の種類とエビデンスレベルの基本的な判断が行える。
疫学・保健統計への接続性を理解し、統計的な考え方を理解する。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- [01] 講義：さまざまな尺度
- [02] 講義：記述統計と代表値
- [03] 講義：推測統計の基礎
- [04] 講義：ばらつきの指標
- [05] 講義・演習：サンプル数と誤差
- [06] 講義：科学的記数法
- [07] 講義・演習：統計的仮説検定
- [08] 講義・演習：ノンパラメトリカルな分布
- [09] 講義・演習：相関関係
- [10] 講義・演習：因果関係
- [11] 講義・演習：データ分析手法のさまざま
- [12] 講義・演習：交絡因子
- [13] 講義・演習：多重比較法
- [14] 講義：研究手法とエビデンスレベル
- [15] 演習：エビデンスと検証

【教科書】

浅野嘉延著(2018). 楽しく学べる！看護学生のための疫学・保健統計 南山堂

【参考書】

- 1) 新谷歩(2016)：みんなの医療統計12日間で基礎理論とEZRを完全マスター！ 講談社
- 2) 新谷歩(2015)：今日から使える 医療統計 医学書院
- 3) 森本剛(2017)：査読者が教える 医学論文のための研究デザインと統計解析 中山書店

【評価方法・評価基準】

レポート(60%)、小テスト及び提出物(40%)

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：次週内容の予習(講義週2時間・演習週1時間)
事後学習：当該週内容の復習(事例検索および課題演習)(2時間)

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅰ. 教養教育で培う普遍的基礎能力、Ⅳ. ヘルスプロモーションと予防の実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

模範解答を掲示する。課題などについては授業中にフィードバックを行う。

【備考】

(養選) 保健師国家試験受験資格取得と養護教諭二種免許取得希望者のための選択必修科目